

このそうめんづくりは、今から170年ほど前から始まりました。  
この村の薬売りのしょうかいで能登からつたわってきたものです。

## そうめんづくりがさかんになったわけ

- しのよい小麦がとれた。
- 小麦をこなにする水車があちこちにあった。
- 庄川の近くでは、川風がふくので、そうめんのかんそうに  
てきしている。
- よいあじをつくるための冬の寒さがある。
- 米づくりと重ならず、冬場に作業をし、収入をえる。

そうめんづくりは、砺波地方のきれいな水や寒い気候を生かしたよい仕事だったのです。今では、砺波の特産品として、全国各地へ出荷されています。



⑤



⑥



## (5) ノートをつくる工場

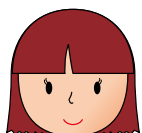


ひろみさんたちは、砺波市の太<sup>た</sup>郎丸<sup>ろうまる</sup>にノートをつくる工場があることを知りました。

知りたいことを、みんなで出し合って見学の手配を立てました。

### 【見学計画】

- ノートは、どんなふうにつくられていくのかな。
- ノートの原料や材料は、どこから運ばれてくるのかな。
- できたせい品は、どこに運ばれるのかな。
- 働く人たちは、どこから来ているのかな。
- 工場では、どんなことに気をつけたり、工夫したりしているのかな。
- ノートをつくる仕事のほかに、どんな仕事があるのかな。



これは何だろう。ノートみたいだな。どうやってつくるのかな？



ノートの表紙<sup>ひょうし</sup>がつながっているみたいだね。





## 工場を見学しよう



①大ばんの紙に表紙やマス目紙をいんさつします。



②大ばんの表紙と中のマス目紙15まいを組み合わせます。



③ノートの大きさに切って、ミシンで糸をかけてとじます。



④ノートの背にクロステープをはります。



できたせい品はきびしいけんさを受け、みなさんの手もとへとどきます。この工場で作られたノートは全国の子どもたちが使っているそうです。



⑤ノートのふちを切りそろえます。



⑦トラックにのせて全国に運びます。



⑥できたノートのけんさをして、箱につめます。





## 「ノートづくりのくふう」<sup>はたら</sup>「働いている人のようす」について



「作るときに、気をつけていることを教えてください。」  
「工場<sup>くふう</sup>で工夫していることは、どんなことですか。」



### 工場長<sup>ちゅうもん</sup>さんの話

注文を受けると、やくそくの日までにかくじつに作るようにしています。また、使う人のことを考えて、ふりょう品<sup>ひん</sup>が出ないように気をつけています。

クロステープをはったり、ビニールでつつんだりするのも、機械<sup>きかい</sup>でしています。そのおかげで、多いときは1日7万さつのノートをつくることのできるのですよ。

<sup>はたら</sup>

「働くときにどんなことに気をつけていますか。」

「何人の人が働<sup>はたら</sup>いているのですか。」「1日何時間働<sup>はたら</sup>いているのですか。」



### 働<sup>はたら</sup>いている人の話

機械<sup>きかい</sup>の動きに合わせててきぱきと仕事<sup>しごと</sup>をするようにしています。機械<sup>きかい</sup>に手をはさまないように、安全<sup>あんぜん</sup>にこころがけています。また、せい品<sup>ひん</sup>にごみがつかないように注意<sup>ちゅうい</sup>しています。

います。

働<sup>はたら</sup>いている人は、35人います。1日8時間働<sup>はたら</sup>いています。立ち仕事<sup>しごと</sup>がつづくので、けんこうに気をつけて仕事<sup>しごと</sup>をしています。



「どうして砺波市にノート工場ができたのですか。」

「ノートをつくる仕事<sup>しごと</sup>のほかに、大切な仕事<sup>しごと</sup>はありますか。」



### 工場長<sup>しょうわ</sup>さんの話

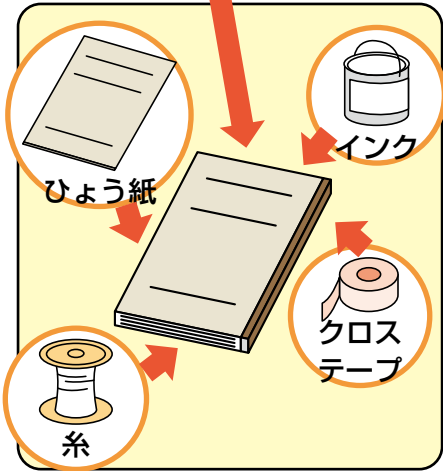
昭和45年(1970)に工場ができました。砺波市にできたのは、高岡市に原料の紙を作る工場があったこと、近くに高速道路<sup>そくろ</sup>ができたこと、働く人がたくさんいたことなど、とてもつごうがよかったからです。

お客<sup>きゃく</sup>さんの声を聞いて、勉強<sup>べん</sup>に使いやすいノートをつくる努力<sup>どりよく</sup>をしています。また、お客<sup>きゃく</sup>さんのこのみに合った表紙<sup>ひょうし</sup>のデザインも工夫<sup>くふう</sup>していますよ。それから、ノートのほかにも、画用紙<sup>がようし</sup>やもぞう紙なども作っています。

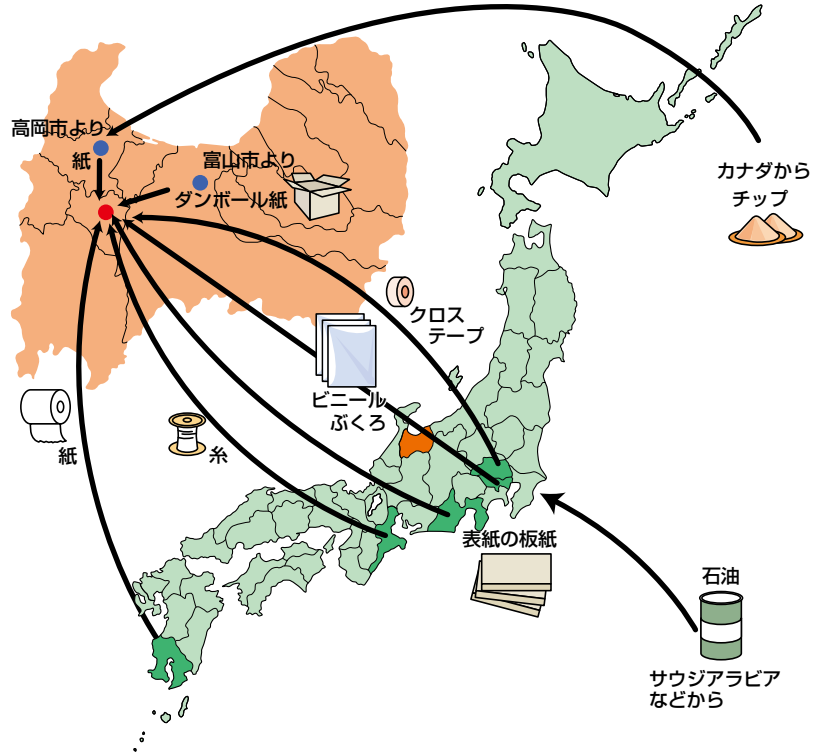
げんりょう 原料はどこから



大きな紙のロールだなあ。  
どこから送られてきたのかな。



ノートのしくみ



せいひんはどこへ送られるのでしょうか

ノートは、どこに売られていくのかな。



せいひんの流れ



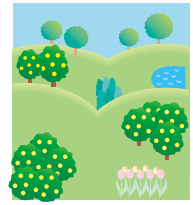
**工場長さんの話**

工場で作っているノートのしゅるいは、学習ちょうだけでも140しゅるいあります。とくべつに注文を受けてお客さんの好みのノートをつくることもあります。

これからも使う人によろこばれるノートをつかっていきたいと思っています。



# しら 調べてみよう



砺波市にはいろいろな工場があるよ。  
くふう どりょく  
工夫や努力を見つけてくださいね。



## 4 安全なくらしとまちづくり



交通安全教室

みんなの安全を<sup>まも</sup>守る  
ために、どんな仕事<sup>しごと</sup>が  
あるのかな。



ほう  
放水くんれん



きゅうじょ  
救助くんれん





## (1) 交通じこをふせぐ

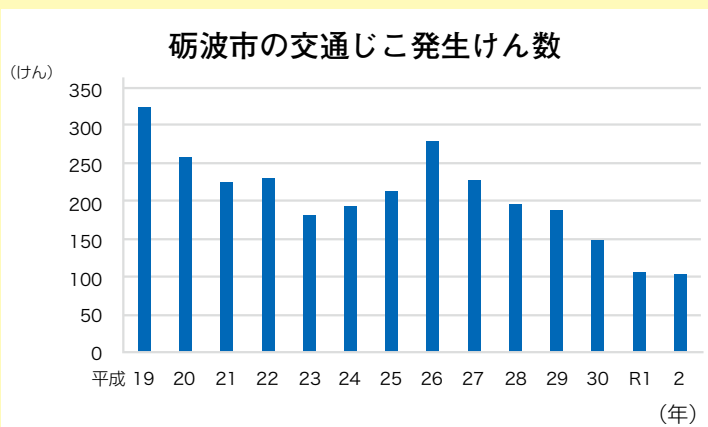
交通じこをふせぐためにどんなことが行われているのでしょうか。



さとしさんの学校では、毎年交通安全教室や自転車の乗り方教室が開かれます。

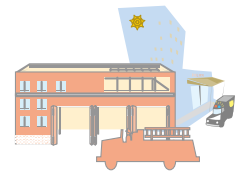
警察署の方が、1年間の交通じこの発生けん数や交通のきまり、安全な自転車の乗り方について教

えてくださいます。交通じこから子どもたちを守るために分かりやすく話してくださいます。





しらせつを調べてみよう



さとしさんたちは、学校の周りを歩いて道路の様子や交通じこをふせぐためのしせつの様子について調べました。



じてんしゃ ほこうしゃせんよう ひょうしき  
「自転車および歩行者専用」の標識

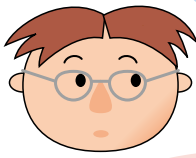


おうだんどう  
地下横断道



ガードレール

歩行者や自転車がきけんなめにあわないような工夫がしてあるね。

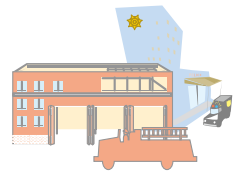


目の不自由な人も安全に歩けるような工夫もしてあるわ。



てんじ  
点字ブロック

# けいさつ かん しごと しら 警察官の仕事調べよう



まちを歩いているとき、さとしさんたちは<sup>けいさつ かん</sup>警察官の方を見かけました。<sup>けいさつ かん</sup>警察官の方はどのような<sup>しごと</sup>仕事をして<sup>しら</sup>いらっしゃるのか調べてみることにしました。



## けいさつ かん しごと 警察官の仕事メモ

仕事たんけんメモ (けいさつしよ)

見

これは、道案内の  
仕事です。

- ① インタビューをして
- ② 教科書を調べて
- ③ 資料を調べて
- ④ 実際に見て

仕事たんけんメモ (けいさつしよ)

イ

けいさつの月服はいろ  
んな物が入っていて、な  
いようによって服はかわる。

仕事たんけんメモ (けいさつしよ)

シ

けいさつ音楽隊は、音楽  
を通して交通安全やい  
けんぼうしをよびかたいて

仕事たんけんメモ (けいさつしよ)

教

この絵は、  
交通せいりをして道交  
安全をかくまっています。

仕事たんけんメモ (けいさつしよ)

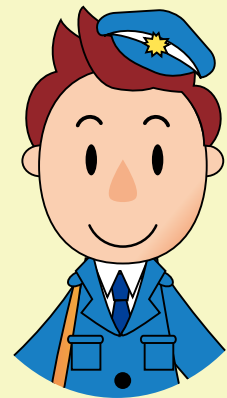
ト

パトロールの時間は、長く  
て三時間、短いときは二  
時間で休けいを入木め

## けいさつしょ 警察署の方のお話

警察の交通課では、スピード違反や駐車違反を取り締まったり、学校やようちえんで交通安全教室を開いたりして交通じこが起らないようにしています。生活安全課では、「防はん教室」を開いて万引防止をよびかけたりふしんな人に会ったときどうするかについて広めたりしています。

また駐在所の警察官は、地域の人たちが安全で安心してらせるように、地域のパトロールを行ったり、道のおん内をしたり落とし物の受け付けをしたりして、24時間仕事をしています。パトカーでのパトロールは一日に3回から5回行っていますよ。



防はん教室

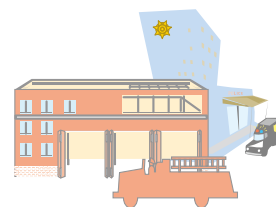


パトカーでのパトロール

富山県警察本部には通信指令室があり、じこやじけんが発生したとき、近くの市町村の警察署や交番に知らせ、すぐにかけることができるような仕組みになっていることも聞きました。



わたしたちの安全を守るために、地域では  
どんなことをしておられるのでしょうか。



防犯パトロールの自動車



看板



見守り隊の方



子ども110番の家の目印

校区の方々が、見守り隊として、わたしたちの安全を考えて通学路に立ってくださったり、いっしょに歩いてくださったりしています。最近、いろいろなじこやじけんがあるので、ありがたいことだと思います。



## (2) 火事をふせぐ

学校やまちにはどんな消防しせつがあるのでしょうか。



煙感知器



熱感知器



消火器



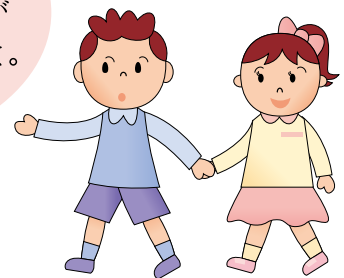
消火栓

校舎の地下に貯水槽がある学校もあるんだ。火を消すときにそれが使われるようになってるんだ

「消火栓」とって、ホースを取り付けると水がでくる仕組みもあったよ。

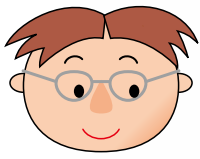
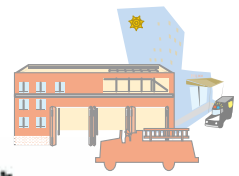


採水口

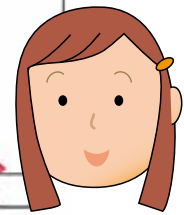
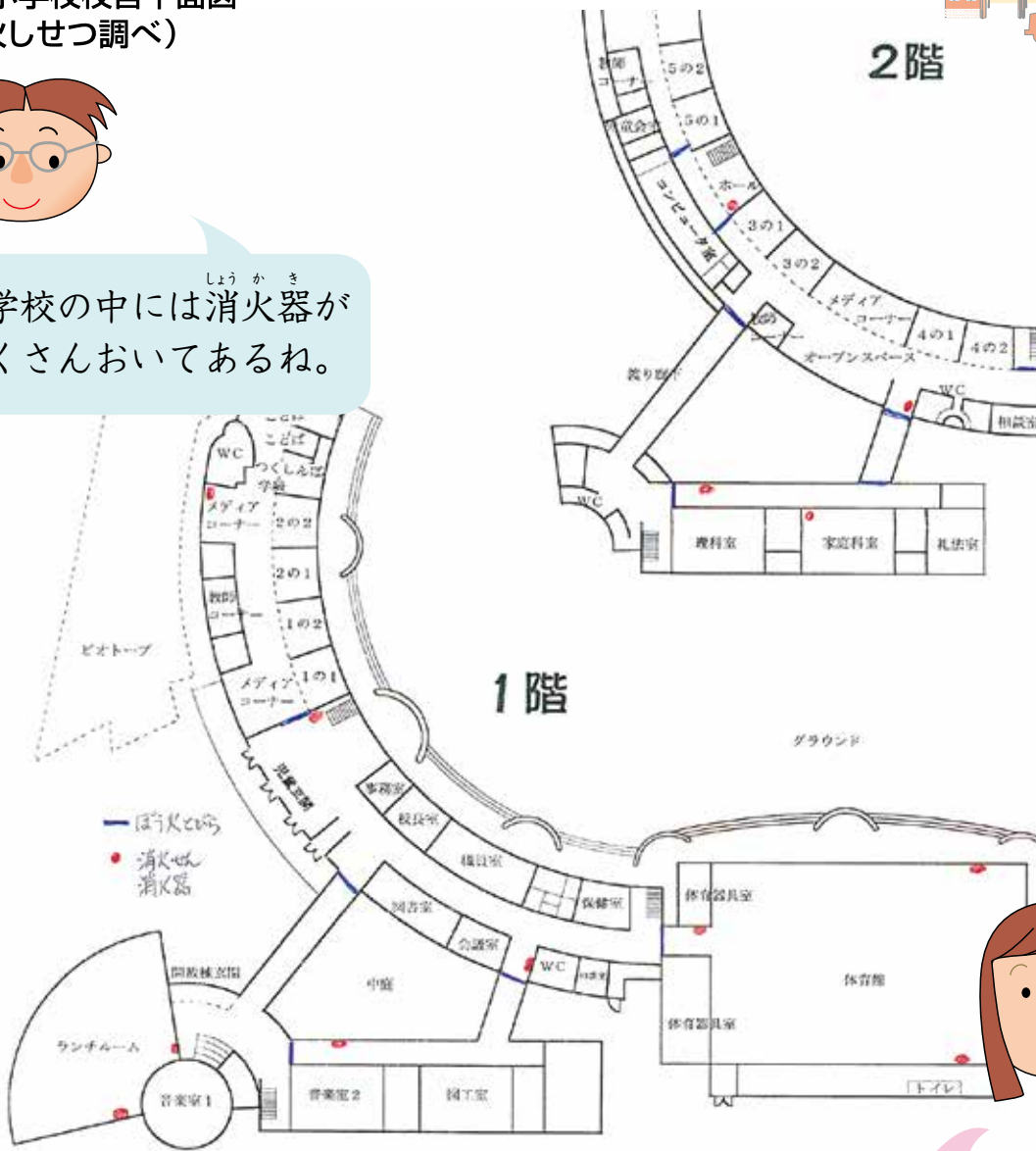




出町小学校校舎平面図  
(消火しせつ調べ)



学校の中には消火器が  
たくさんおいてあるね。



学校のプールの水も火を  
消すときに使われるそうよ。

ただしさんのお父さんは、  
まちの消防団員です。消  
防団の方は、火事のと  
きに消防署の方と協力して  
火を消したり、地域で防  
火を呼びかけたりしてい  
らっしゃいます。



消防団員のかつやく





しょうぼうしょ

消防署はどこにあるでしょう。

## しょうぼうしょ 砺波地域にある消防署

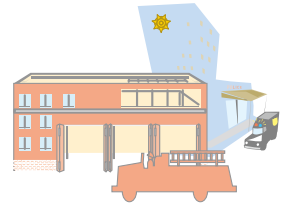


しょうぼうしょ  
砺波消防署 庄東出張所 (砺波市頼成)

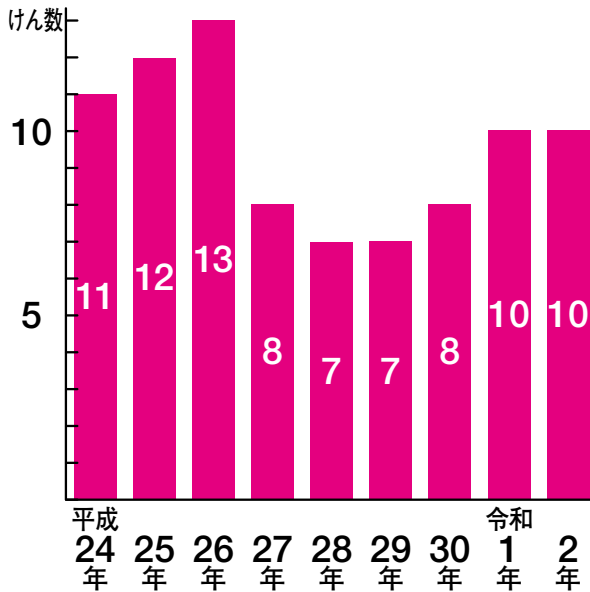


しょうぼうしょ  
砺波地域消防組合消防本部 砺波消防署 (砺波市大辻)

あゆみさんたちは、じっさいに消防署に見学に行って調べることにしました。

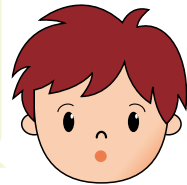


火災発生けん数 (砺波市)



通信指令室

この部屋で連絡を受け、消防車や救急車が出動するんだね。



消防署員のきんむサイクル

	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
Aさん	←→		←→		←→		休	休	←→		←→		←→		休	休

←→ は、朝8時30分から次の日の朝8時30分まで

砺波消防署のきんむの予定表

8:30																	8:30																
夜間勤務																	夜間勤務																
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9								
交代																	交代																
きんむ																	きんむ																
休けい																	休けい																
きんむ																	きんむ																
休けい																	休けい																
きんむ																	きんむ																
A班 夜間のきんむ																	A班 夜間のきんむ																
仮眠																	仮眠																
B班 夜間のきんむ																	B班 夜間のきんむ																
仮眠																	仮眠																
C班 夜間のきんむ																	C班 夜間のきんむ																
仮眠																	仮眠																
D班 夜間のきんむ																	D班 夜間のきんむ																
仮眠																	仮眠																

消防署は24時間火事にそなえているんだね。



午後9時30分から次の日の午前6時30分までは、A,B,C,Dの4班に分かれて、交代きんむします。



仮眠室



ロッカーにかけてある消防服

ふとんがしけるようになってるよ。夜は仮眠できるよになっているんだ。

